

■桜井建設の ZEH への取組

■ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）とは

ZEH（ゼッチ）とは、Net Zero Energy House（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）の略で、快適な室内環境を保ちながら、断熱性能の優れたエネルギー消費の少ない＜高断熱住宅＞に、省エネルギー性の高い＜高効率設備（エアコン、給湯器、照明設備など）＞を導入し、太陽光発電などの＜創エネルギー設備＞を導入することにより、正味（ネット）で一次エネルギー消費量の収支がゼロになる住宅のことです。

日本政府が定めた「エネルギー基本計画（2021 年 10 月閣議決定）」において、

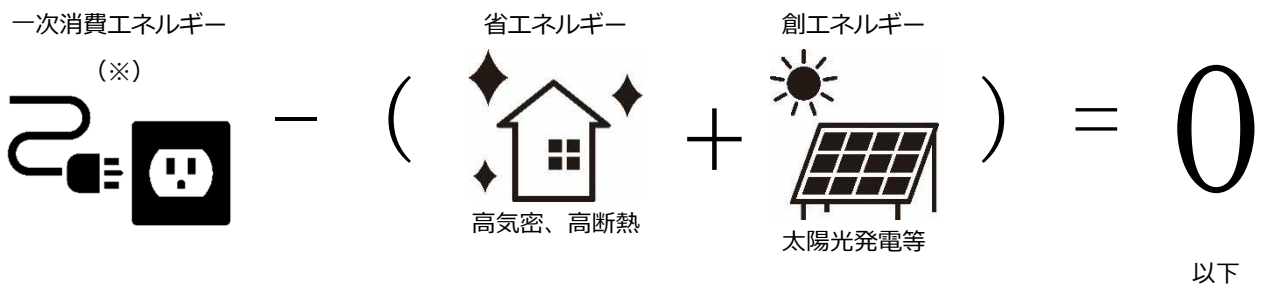
「2030 年度以降の新築住宅について、ZEH 基準の省エネルギー性能の確保を目指す」

「2030 年において、新築戸建て住宅の 6 割に太陽光発電設備が設置されることを目指す」

とする政策目標を設定しています。

桜井建設株式会社でも企業一丸となって ZEH の普及拡大に取り組んで参ります。

■ZEH のイメージ



（※）一次消費エネルギーとは：家庭で使用するエネルギー（冷暖房、給湯、換気、照明）を、発電所での化石燃料の熱量に換算したものです。ZEH ではその他の生活家電（レンジ、TV、冷蔵庫等）は含みません。

1. 年度ごとの普及目標

	2021 年度目標	2022 年度目標	2023 年度目標	2024 年度目標	2025 年度目標	2030 年度目標
ZEH 受託率	50%	50%	50%	50%	50%	100%
ZEH 実績	0%	0%	50%	0%		

	2020 年度実績	2021 年度実績	2022 年度実績	2023 年度実績	2024 年度実績
住宅建築総数	2 戸	2 戸	0 戸	2 戸	0 戸
ZEH/NearlyZEH 総数	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸
ZEH 基準総数	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸

※改修工事・増築工事は含んでおりません。

2. ZEH の周知・普及に向けた具体策

- ・ZEH にすることのメリット(光熱費の削減など)を明示します。
- ・ZEH 住宅を建設した際には、可能な限り内覧会を開催します。
またその際にはその住宅性能をパネル展示し、来場者にメリット(光熱費削減、設備解説、健康作用)を提示します。

3. ZEH のコストダウンに向けた具体策

- ・一次エネルギー消費量計算を外注せず、自社対応することで設計にかかる費用を抑えます。
- ・物件個々に性能値を分析し、都度最適な仕様にする事でコストダウンを図ります。
- ・仕様・設備の規格化を図り、発注メーカーを限定する等、仕入れコストの削減を目指します。

4. その他の取組

- ・各種研修会への積極的参加を図ります。
- ・地域性を活かしたパッシブ設計を取り入れ、自然の光や風を利用した省エネを提案します。
- ・高気密・高断熱住宅がもたらす、健康性・快適性・遮音性・安全性といった省エネ以外の便益も提案します。